



め た せ こ い あ

至 創 努 校
誠 造 力 訓

島根県立吉賀高等学校 〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市 937
電話 (0856)78-0029 FAX (0856)78-0742
HP アドレス <http://www.yoshika.ed.jp/>

吉賀高校のキャリア教育

吉賀高等学校 校長 熊谷修山

2月14日・水曜日に、吉賀高校の本年度の「キャリア教育成果発表会」を開催しました。赤松副町長様、青木教育長様をはじめ、たくさんの地域の皆様にご出席いただき、生徒の成果報告に耳を傾けていただきました。加えて、地域の皆様には、生徒の発表に対して貴重なご意見をいただき、とても有意義な会となりました。＜発表会の様子は、本誌上の別欄で紹介します。＞

2年生のある班が、昨年度先輩が吉賀町の名所などを多くの人に知ってもらうために、カレンダーを作ろうと発案した思いを引き継いで、実際に水源公園の一本杉などの名所の写真を撮ってカレンダーを商品化し、そのプロセスをまとめて発表しました。昨年度、その前の先輩の思いを引き継いで、『吉高特製ライスバーガー』を商品化したことに続くものです。その他にも、水源会館の活性化について、また町内での防災意識を高めるために、地域における避難訓練について、それぞれ自分たちができることという視点で発表しました。コメンテーターの先生方からは、目的意識が明確であったと評価していただきました。

1年生は、昨年度までの『聞き書き』に代えて、『アントレプレナーシップ教育』として調査・研究した内容を発表しました。『聞き書き』の手法で、町内の皆様から事業を行うことの大変さや、それを越えたところにある喜びなどを聞かせていただき、その中から吉賀町の課題や利点について生徒が考えたことを発表しました。また、1年生は高大協働研究として、青山学院大学と法政大学の学生の皆さんにも協力していただき、吉賀町と東京都内での調査・体験も加えて発表しました。

キャリア教育のこの一年間のプログラムを終えて感じたことは、何と言っても地域の皆様に絶大なご協力をいただいていることです。町の活性化のプランと一緒に考えていただきました。町で事業を行うことの喜びも、同時に厳しさ・大変さも率直にお話しいただきました。このプログラムで得た経験は、生徒が将来のあり方を考える上で、大変参考になると確信しています。もちろん、生徒が将来吉賀町で何かの事業を行うときにも、必ず役立つことと思います。加えて、このように地域の皆様に育てていただいていることが、間違いなく吉賀高校の教育の特徴だと、改めて感じました。お忙しい中、インタビューにお答えいただきご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

吉賀高校のキャリア教育は、これからも深化を図りながら続けて参ります。今後ともたくさんの地域の皆様にご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

1年 「吉賀町魅力化・活性化プラン」発表会

6日(金)本校の視聴覚教室にて、1年生が1年間にわたり総合的な学習の時間で取り組んできた「吉賀町魅力化・活性化プラン」の発表会を行いました。1年生が全9班に分かれて研究テーマを設定し、取材や実地調査等を通して研究テーマにおける課題とその魅力化・活性化の方法について調べてきました。今年度は昨年10月の東京研修の際に、研究テーマに関連する東京都内の事業所や施設を訪問させていただいたり、首都圏の大学生との意見交換・共同研究を経験させていただいたりしたことで、発表内容が例年以上に興味深いものであったと感じています。そして、今年度考えた魅力化・活性化プランを2年次には実現に向けて取り組んでいきたいと思えます。調査や取材に協力していただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。

【各班のテーマ】「自動車工場」「吉賀町とわさび」「きん祭みん祭農業文化祭」「かずら」「鳥獣被害」「高津川」「林業」「よしかみらい」「写真館」



1・2年 キャリア教育成果発表会

2月14日(水)に林業総合センターにて、1・2年生の「平成29年度キャリア教育成果発表会」を実施しました。コメンテーターには青山学院大学の樋田教授をはじめ大学の先生4人をお迎えし、生徒たちは緊張しながらも、一生懸命に自分たちの提案を伝えました。この1年間の成長を見ることができる発表会となりました。

今年度は、1年生9班、2年生7班に分かれ、吉賀町の地域資源を活かした産業振興を提案し、4考える問題解決型学習を進めてきました。生徒たちは昨年の夏より専門家の方々、吉賀町役場、支援室の方々に取材をさせていただきました。1年生の3つの班は8月に吉賀町を訪れた東京の大学生約15名と交流事業を通して、内容やプレゼンテーション能力を深めてきました。また、10月の東京研修で、それぞれの班が大学生と自分たちが研究しているテーマに沿った現地の場所と一緒に回り、吉賀町と東京の違いを発見しました。キャリア教育成果発表会当日は、取材先の方々をはじめ、地域の方々、中学校の先生方、保護者の方々との参加がありました。

参加者の方から「何かを発表するという事は、ただ単に自分たちが調べたことをまとめるのではなく、それをういて聞き手側を“納得”させることが目的である。」という意見をいただきました。来年度はもっと町の人々の思いに寄り添った発表になるように、キャリア教育を継続していきます。

【各班の発表のテーマ】 1年生「吉賀町とわさび」「かずら(つづら)」「齋藤写真館」
2年生「水源会館・公園にもっと人を」「避難訓練の提案」「ゆるカレプロジェクト」



サッカー部新人戦結果

平成 29 年度島根県高校サッカー新人戦大会 平成 30 年 2 月 3 日 (土) 会場：松江東高校
1 回戦 吉賀高校 1-3 平田高校 (前半 0-2 後半 1-1)

新チーム初の公式戦。当日の松江は吹雪と晴天が繰り返されるあいにくのコンディションでした。試合は前半早々に 2 失点しますが、守備の連携不足、予測する力の弱さが原因。後半に 1 点を返した場面は、誰もが活動性や連動性をもって攻撃できたシーンでした。この冬をいかに強化すべきか課題が明確になった一戦でした。ご声援ありがとうございました。

吉賀町フェア開催

1 月 27 日 (土) 28 日 (日) の二日間、昨年に続き益田キヌヤ本店で開催された第 2 回「吉賀町フェア」に地域クラブで参加しました。人気となった「吉高ライスバーガー」は用意された 200 個 +100 個が両日とも 2 時間余りで完売するという大盛況でした。地域クラブメンバーは入り口でお客様に吉賀町フェアの呼び込みをし、今年高校生が商品化した「ゆるカレ (カレンダー)」の販売と大忙しでしたが、わざわざライスバーガーの名前を指定して買いに来ていただくお客様に声をかけることや、丁寧に接客をすることなど多くのことを体験した充実した二日間でした。



3 年生の活動

1 月 25 日 (木) 人権・同和教育講演会

講師に三浦成人さんをお招きして、「実社会に向けて」と題して講演会を実施しました。生徒たち自身が磨いてきた人権感覚と三浦さんによる成長段階に応じた話し方や問いかけもあり、生徒たちは真摯に話を受け止め、これから差別問題に対して自分はどう判断して関わっていくべきかを真剣に考えていました。

2 月 1 日 (木)・15 日 (木) 小学校給食体験



町内の出身小学校を訪問して、給食体験と児童の皆さんとの交流を行いました。生徒たちは久しぶりのおいしい給食を存分に堪能していました。昼休みには、明るく元気いっぱいの子供と縄跳

びやかくれんぼ、バスケットボールなどをして、楽しくとても素敵な時間を過ごすことができました。懐かしい校舎には生徒たちの小学校時の集合写真もあり、感慨深い交流となりました。吉賀町のキッズパワーに圧倒されながらもたくさんの元気をもらうことができました。お世話になった皆さま、大変ありがとうございました。



2 月 1 日 (木) 租税教室

益田から 2 名の税理士の先生にお越しいただき租税教室を開催しました。落とし物で拾ったお金が持ち主不明で戻ってくる場合や、宝くじで当選した場合の賞金には税金がかかるかというクイズからスタートしました。スーツケースに入った 1 億円分の札束を実際に見せていただくことで生徒たちも関心を持ちながら、税金とその用途についての学習を進めることができました。また、消費税 10% への引き上げについてグループで意見を出し合い、税金と豊かで安心して暮らせる社会づくりの学びができました。

2 月 8 日 (木) 郷土料理講習会

吉賀町の保健師さんと食生活改善推進協議会の委員さんを講師に迎え、郷土の伝統料理を学びました。献立は、角寿司、猪肉の大根煮、煮ごみ、こんにゃくの白和え、減塩味噌汁でした。3 年生は 4 班に分かれて講師の方から手ほどきを受けながら丁寧に 1 品ずつ調理しました。4 月からの新生活に向けて、故郷の味をしっかりと再現できるような料理の腕前を身につけてほしいと思います。



2 月 15 日 (木) 吉賀町教育委員会城戸さん講話・年金セミナー

吉賀町教育委員会より城戸明美さんをお招きして、新社会人となる 3 年生へ向けて講話をしていただきました。「人との出会いを大切にすること」として、ご自身の経験を交えながら自分自身を変える機会を与えてくれた方の話をしてくださいました。また、浜田年金事務所から講師の先生をお迎えし、公的年金を身近に感じられ、年金制度について理解を深められるような機会として年金セミナーを実施しました。まだ成人していない生徒たちなので具体的なイメージが湧きにくい年金制度の内容を、国民一人ひとりの支えあいが必要であることや世代を超えた年金システムについて、リーフレットなどを活用しながら分かりやすく講義していただきました。

中高一貫教育だより - 吉賀地域中高一貫教育事務局(島根県立吉賀高等学校内) -

ソフトテニス中高合同バリアップ事業が行われました!

1 月 20 日 (土) 底冷えがする寒さの中、町内ソフトテニス部員が集合して、バリアップ事業が行われました。講師には、高校時代に団体で全国優勝の経験のある長谷田さんを迎えました。昨年度は、島根県成年女子の選手としても国体に参加されており、現役選手として活躍中です。前半は吉賀高校体育館で、後半は吉賀中学校校庭で指導を受け、1 つ 1 つのアドバイスに耳を傾け、必死でラケットを振りまわりました。今後、指導されたことを冬にしっかりと鍛え、来シーズンに備えたいと心に誓った選手たちでした。



昨年末に実施した中高一貫教育年度末アンケートでは、小学校 6 年生、中学校 3 年生、高校 3 年生の保護者の皆さんを始め、たくさんの方々にご協力いただきました。本当にありがとうございました。3 月号にて、集計結果と分析結果を掲載いたします。